



9月は平和を考える月
あなたの平和な
コトバが大切です

第8号
令和6年9月6日
児童数697名

交換授業を通して学年団の先生全員で学年の児童と関わります！

先日の学校だよりで交換授業についてお知らせいたしました。

今まで、3年生以上で専科の先生が全ての学級を担当することになっていました。これに加えて、学級担任が自分の学級とは違うクラスでも授業をしますので改めてその内容をお知らせいたします。既に6年生学年団については実施しております。

尚、同様にひまわり学級内においても出来るところから進めて参ります。

◆専科の授業、交換授業の主な目的は以下の通りです◆

- 学校教育目標である「子ども達が楽しい家族をつくる大人になること」を目指し、授業の礎となっている各学級の学級経営（特別活動・学級活動等）を参考にし楽しい学級・学年づくりを行うため。
- 津田中学校のチーム担任制を意識して、多くの先生の視点で子ども達を見ることで、子ども達の能力を最大限に引き出すこと。また教師の教える教科を特化することで、働きがいの一助となることを目指すこと。
- 子どもどうしの人間関係がよりよいものになるように教師がファシリテートすること。
- 子ども達が学級担任以外にも多くの先生との関わりを持つ機会を整えること。
- 子ども達が主体的に学んだり、協働的に学んだりできる授業環境づくりの開発のために先生がより多くの児童と接する機会を持つこと。

◆具体的な交換授業内容は以下の通りです◆

- 1年生 一週間に2時間程度、学級担任以外の先生による国語の交換授業を実施
- 2年生 一週間に1時間程度、学級担任以外の先生による道徳の交換授業を実施
- 3年生 1組4組の理科を勝山先生が、社会を廣永先生が担当
2組3組の理科を朝倉先生が、社会を西村先生が担当
- 4年生 一週間に1時間程度、学級担任以外の先生による道徳の交換授業を実施
体育についても実技と保健体育で交換授業を行います。
- 5年生 1組4組の社会を村上先生が、家庭科・外国語を相野先生が担当
2組3組の社会を竹之内先生が、家庭科・外国語を野村先生が担当

コミュニティスクール＝「命を守り命を育む」学校

学校教育目標
(主体性)と(当事者意識)を持って
学級や学校を(自治する)ことを目指し、
楽しい家族の
形成者となる児童を育成する

校内研究主題「基礎基本の定着を図り、自分の考えを目指して～協働的な学び 系統性を意識した授業づくり～」を基に算数を研究します。
また、この協働的な学びの土台づくりとして「自分で気づき、考え、行動できる子」を目指し学級・学年・学校の自治ができるように、特別活動である学級活動、委員会活動等に力を入れます。

家文化 → 承認 → 学校ルール → 家文化 + 社会性

◇9/11 (水) オープン スクールを実施します

時 間 9:30～14:00

その他 時間割を別途
配付しました。
諸注意を必ず
お読み下さい。

